

常任理事会だより

山川智之

本稿では、前号で報告後平成 28 年 11 月 25 日、12 月 16 日、平成 29 年 1 月 27 日、3 月 3 日に開催された計 4 回の常任理事会の内容のうち主なものをお伝えするとともに、日本透析医会の主な活動についてご報告します。

1. 日本透析医会公募研究助成

日本透析医会は、例年、腎臓病、腎不全医療研究者に対する研究助成を行っておりますが、平成 28 年度の公募研究助成については、29 件の応募があり、1 月 27 日開催の研究助成審査委員会において、厳正、慎重に審査した結果を受けて、15 課題について助成することとし、3 月 3 日開催の理事会に諮り、15 件総額 1,800 万円の助成が決定されました。詳細はホームページに掲載しております。

2. 日本透析医会研修セミナーについて

日本透析医会では、平成 29 年 5 月 21 日（日）に日本透析医会総会と同時開催で、東京・品川コクヨホールにて日本透析医会研修セミナー透析医療における Current Topics 2017（東京開催）を開催します。テーマは「高齢者透析療法を再考する」と題し、増え続ける高齢者の透析医療に関する諸問題について 6 演題をご発表いただくことになっております。総会とあわせ多数の会員の参加をお待ちしております。また今年の秋の研修セミナーは行われず、平成 29 年 10 月 21 日に、日本透析医会創立 30 周年記念講演会を開催予定にしております。詳細につきましては後日ご案内させていただきます。